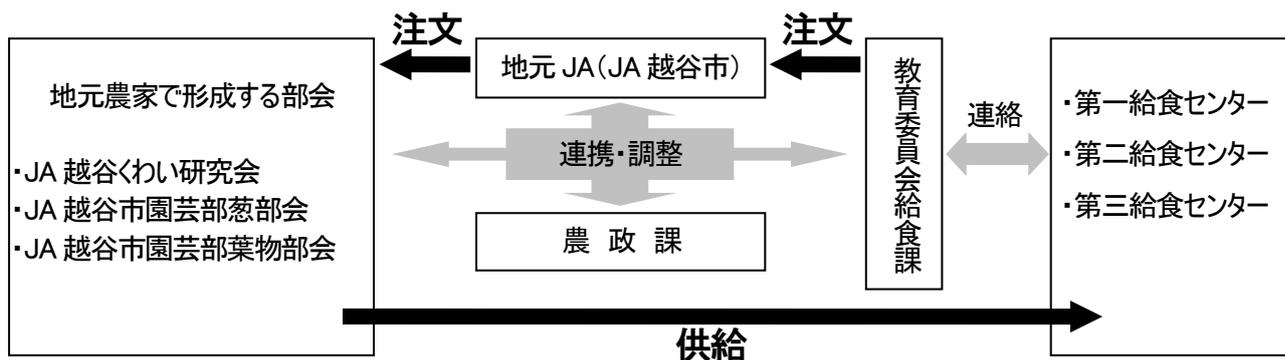


3 供給体制



4 地場産物を取り入れた献立

くわい	くわいごはん くわいのから揚げ 中華丼
長葱	ねぎぬた こしがや鴨ネギ鍋 汁物
小松菜	アーモンド和え おひたし サラダ 汁物
水菜	切干大根と水菜のサラダ おひたし スープ
ほうれん草	ごま和え おひたし 汁物
生椎茸	中華丼 五目寿司 スープ
古代米	吹き寄せおこわ
枝豆	ゆで枝豆



くわいごはん・牛乳・えびフライ
小松菜のおひたし・プルーン

5 啓発方法

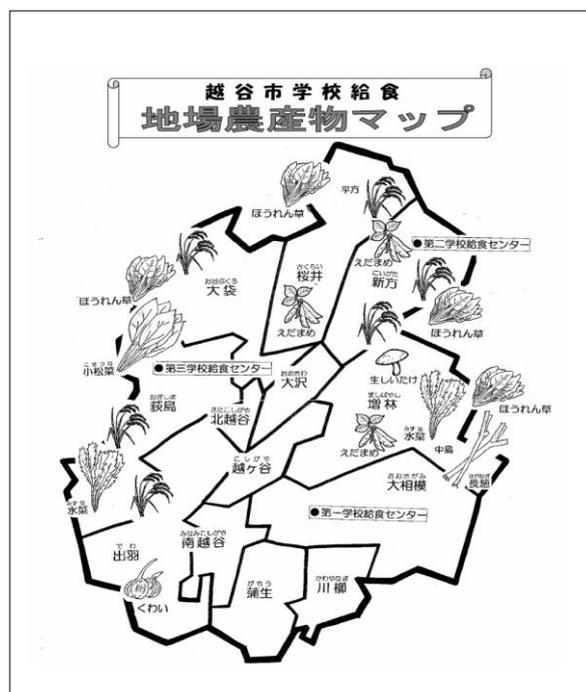
- (1) 児童・生徒
 - ア 給食だより・リーフレット
 - イ 校内放送・教師用指導資料
 - ウ 教科・学級活動等
- (2) 保護者
 - ア 給食だより・献立表
 - イ 試食会・調理講習会

6 学校の反応

- 地元食材への関心が深まり、作った人への感謝の気持ちが育った。
- あまり好きでない野菜も食べられた。

7 今後の課題

- (1) 生産者の拡大…必要量の安定確保、使用品目の増 等
- (2) 啓発方法の工夫…生産者と喫食者の交流、家庭・地域へ向けての啓発 等



リーフレット(越谷地場農産物マップ)

学校・家庭・地域との連携を深めた食育の推進

深谷市立深谷小学校 栄養教諭 笠野 喜代美

1 本校の概要

- (1) 旧深谷市の中心に位置し公共機関に囲まれ、今年、開校135年を迎えた歴史のある学校である。児童数587名、19学級（特別支援学級を含む）で、給食は自校調理方式、調理員は民間委託（午前6名、午後5名）となっている。また、今年度の夏季休業中にウエットシステムからドライシステムに改修工事がなされた。
- (2) 今年度は、学校給食会の生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校等支援事業の研究指定校として学校・家庭・地域との連携を深めた食育の推進を研究している。

2 食育推進の指導体制

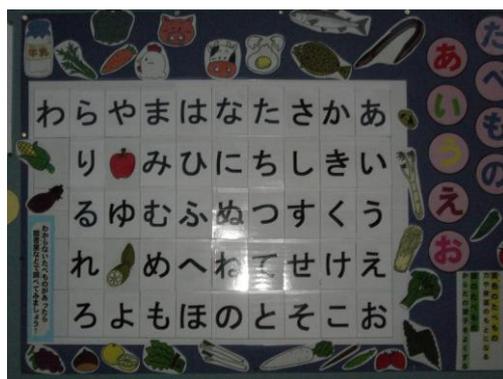
校内の研究組織である学校給食委員会を主体として、授業部と専門部に分かれて校内の食育の推進を図り、PTAでは家庭教育部（母親委員会）と保健体育部（学校保健委員会）で組織し、地域との連携を図るために公民館事業への参加協力を行っている。

3 校内での食育の取組

- (1) 食に関する指導の全体計画をもとに、関連する教科領域を年度当初に学年ごとに再確認し、授業計画をたてる。年度末に見直しを行う。
- (2) 給食を生きた教材として活用する。（使用食材の展示、毎日の一口メモ、体験学習）
- (3) 野菜の栽培（2年生以上の学年）を行い、給食だけでなく授業で使用したり、家庭に持ち帰らせたりしている。
- (4) バイキング給食に際して事前及び事後指導（全学級各1回）
- (5) 深谷市の特産物関係の資料等を作成し、教材のひとつとしている。（特産物紹介ポスターは市内学校栄養士部会で6種類作成し、全校に配布した。）
- (6) 校内研究（国語・図書館教育）との関連を目指した掲示資料の作成。



たべもの「あいうえお」



味なことわざ



食品漢字脳トレ

馬鈴薯	空豆	舞茸	蕪	南瓜	大根
薩摩芋	落花生	松茸	萵苣	玉蜀黍	大蒜
里芋	昆布	椎茸	白菜	芽花椰菜	葱
巴旦杏	胡桃	榎茸	菠薐草	花椰菜	牛蒡
小麦	銀杏	蓮根	芹	甘藍	蕪
蕎麦	栗	筍	春菊	米	人参
大豆	木耳	玉葱	三葉	茗荷	唐辛子

4 家庭・地域との連携

- (1) 給食試食会の実施（1年生：親子で会食、3年生：学年PTAとして体育館にて親子バイキング、フリー参観：希望者）及び学校評議委員の試食（年3回）他
- (2) 給食便り、献立表、食育通信の発行
- (3) きゅうり農家や商店街の見学
- (4) 学校保健委員会（年2回）
- (5) 公民館主催による地区懇談会への参加（公民館関係者、小中学校職員、自治会役員、保護者が参加し、自治会ごとに実施）
- (6) 親子料理教室（2回）
- (7) 各種調査・栄養相談等（随時）
- (8) 深谷市の産業祭に参加（19年度より）。特産物を使った料理の紹介や試食コーナーの設置、給食便り等の掲示（市内学校栄養士研究会で参加）
- (9) 特産物の日（6月、10月、11月、12月、1月、2月）深谷市輸入野菜対策協議会及び深谷市園芸協会より、特産物（とうもろこし、きゅうり、ほうれんそう、ブロッコリー、ねぎ）が支給され市内一斉に給食に使用。11月11日は、郷土の偉人「渋沢栄一翁」の命日にちなんで郷土料理「煮ぼうとう」を各学校で給食に取り入れるだけでなく、栄一翁の地元でも、煮ぼうとうが作られ、ふるまわれている。
この日に、旧深谷市内の小中学校に深谷市園芸協会より「ほうれんそう」が支給されている。
- (10) 研修会や講演会での講話
- (11) 地場産物を使ったレシピ集の作成・配布(家庭数)

5 朝食欠食

- (1) 年3回調査を実施（調査結果は、食育通信の裏面に記載し家庭に配布）
- (2) 学級活動時及び随時の指導
- (3) 継続的な調査、指導が大切
- (4) 家庭の意識の向上が大切